

沼田市立薄根小学校経営要覧

1 経営の基本的事項

(1) 学 校 目 標	《基本目標》「進んで学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成」 ○ 進んで学ぶ子（自主・創造・根気）・・・知 ○ 思いやりのある子（正義感・奉仕・博愛）・・・徳 ○ 体をきたえる子（健康・安全・体力）・・・体			
(2) 学 校 経 営 の 方 針	<p>【基本方針】全教職員の力を合わせた指導と学校経営参画 &lt;一枚岩・同一歩調&gt;</p> <p>経営スローガン【Usuneプライド】「じぶん・ともだち・がっこう・うすね」のいいところ                  R6手だての重点 [つなぐ]                  「ひと」をつなぐ 「子ども」と「教師」と「保護者・地域」                  「学び」をつなぐ 「教科・教材」と「特活」や「総合」や「行事」</p> <p>【目指す学校像】  <b>自信と誇りにあふれた学校</b>                  ①子どもが自分に自信をもち、友達・学校・地域を誇りに思う学校                  ②教師が、子ども・学校・地域を誇りに思う学校                  ③子どもを一番に考える学校 &lt;子ども目線・子どもファースト&gt;                  ④保護者・地域から応援・自慢される学校</p> <table border="1" data-bbox="148 725 1543 949"> <tr> <td data-bbox="148 725 804 949">                     【目指す教師像】  <b>子どものよさを見つけ、ほめることを考える教師</b>                      ①互いに気遣い、「自分のこと」として考えられる教師                      ②理論だけでなく「まず動く・すぐ動く」教師                      （率先垂範・師弟同行）                      ③本質を見極め、「目的と手段」を区別する教師                 </td> <td data-bbox="804 725 1543 949">                     【目指す授業像】  <b>子どもが中心で、教師は補助する授業</b>                      ①「やる気」にさせる授業(ワクワク・できそう・勉強してよかった)                      ②「小さなハードル」と「成功体験」を積み重ねる授業                      ③「日常生活」と結びつけ、「ゴール」が明確で「見通し」のもてる授業                 </td> </tr> </table>		【目指す教師像】 <b>子どものよさを見つけ、ほめることを考える教師</b> ①互いに気遣い、「自分のこと」として考えられる教師 ②理論だけでなく「まず動く・すぐ動く」教師 （率先垂範・師弟同行） ③本質を見極め、「目的と手段」を区別する教師	【目指す授業像】 <b>子どもが中心で、教師は補助する授業</b> ①「やる気」にさせる授業(ワクワク・できそう・勉強してよかった) ②「小さなハードル」と「成功体験」を積み重ねる授業 ③「日常生活」と結びつけ、「ゴール」が明確で「見通し」のもてる授業
【目指す教師像】 <b>子どものよさを見つけ、ほめることを考える教師</b> ①互いに気遣い、「自分のこと」として考えられる教師 ②理論だけでなく「まず動く・すぐ動く」教師 （率先垂範・師弟同行） ③本質を見極め、「目的と手段」を区別する教師	【目指す授業像】 <b>子どもが中心で、教師は補助する授業</b> ①「やる気」にさせる授業(ワクワク・できそう・勉強してよかった) ②「小さなハードル」と「成功体験」を積み重ねる授業 ③「日常生活」と結びつけ、「ゴール」が明確で「見通し」のもてる授業			
(3) 今 年 度 の 努 力 点	<p>①「知識・技能」と「自分の考え」を両輪にした確かな学力の向上（学校評価:評価対象Ⅱ「確かな学力」）                  ・学習内容の徹底した教えと根気強い繰り返し学習による「基礎的な知識・技能」の確実な定着。                  ・「自分の考えや思い」をわかりやすく伝える活動を日常的に実践し、自分で考える力を育成する。                  ・教科担任制の活用による、専門性を生かした学習指導の充実と多面的な・多角的な生徒指導の充実。                  ・家庭と積極的に連携した自主的な学習習慣の確立。（学習調整能力の育成）</p> <p>②安全と確保と体力・健康の保持増進（学校評価:評価対象Ⅳ「健康・体力」）                  ・登下校と緊急時の安全を確保し、児童の命を徹底的に守る。（通学路の安全点検・登下校時の行動指導）【セイフティー沼田】                  ・組織的・計画的な体力作りの推進『地域・家庭と連携した体力づくりの推進』                  ・学校保健委員会を核とした、保健活動の推進と健康教育の充実。『地域・家庭と連携した健康教育』</p> <p>③全教育活動における豊かな心の育成（学校評価:評価対象Ⅲ「豊かな心」）                  ・自分に自信と誇りがもてる指導の推進。【得意・好き・やりたい】                  ・「考え議論する道徳」の一層の充実。（教材研究の深化・考えを揺さぶる発問の意図的な設定）                  ・当事者意識を持った組織的な特別支援教育の実現。                  ・学級活動の計画的実施による、児童が自分の成長を実感でき、支え合い、高め合う集団の実現。</p> <p>④家庭・地域と連携した信頼される学校づくり（学校評価:評価対象Ⅰ「保護者との連携」）                  ・地域の資源を活用した教育活動や地域行事への積極的な参加による地域を愛し誇りに思う心の育成。  <b>【ぬまた未来創造学】</b>                  ・保護者との積極的・計画的な連携による、互いの顔が見える関わりの実現を通じた信頼関係の構築。                  ・外部機関（SC・SV・SSW等）との積極的連携による教育相談の充実。</p> <p>⑤全教職員の経営参画と職能成長                  ・各主任が核となり業務目的の明確化やコーディネーター意識を発揮し、組織的な分掌運営を充実させる。                  ・「報・連・相・確・記」を基盤とし、日常的で組織的な情報共有と課題解決への迅速・確実・誠実な対応。                  ・教育公務員としての高い倫理観と日常における服務規律意識の向上。（子どもに背中を語る教師）                  ・業務削減と効率化、働き方改革の継続と一層の充実（時間外勤務の削減・退庁時刻管理の徹底）</p>			
(4) 研 修 計 画	<p>① 研修主題 「体力や健康に関心をもち、進んで運動できる児童の育成」                  ～地域・家庭と連携した「からだづくり」の充実を通して～</p> <p>② 研修のねらい                  児童の実態やアンケート結果から分析した体力向上・健康に関する課題の解決を目指し、教員の授業力向上及び地域・家庭と連携した児童の体力向上や健康教育の推進を通して、自他の体力や健康に関心をもち、進んで運動できる児童を育成する。</p>			

